

# 2年生学年だよ

令和2(2020)年7月10日

第13号

吹田市立第二中学校 第二学年

## 先生からお返事が来たよ

みんなが以前に転勤した先生方に書いてくれた「ありがとうメッセージ」のお返事を青木先生からいただきました。**じ〜ん**とくるお便り・・・これはぜひ、みんなに読んでもらわないと！と思い、学年だよりに掲載することにします。

本当は、みんなからのお便りを先生方に送って、すぐにお返事が届いたんだけど、学年だよりに載せるのがすごく遅れてしまいました。ごめんなさい。しっかり読んで、みんなを思う先生の気持ちを受け取ってね。



### 先生からのお便り

#### 前略

先日、皆さんからのメッセージが届きました。驚きと共に一読して胸に熱いものが込み上りました。一緒に過ごしたのは一年にも満たない短い期間でしたが、密度の濃い一年を過ごしたんだなあと感じました。

先生は今、中学校で、今年1年1組の担任をしています。みんなのメッセージを読んで、まだ数か月しか経っていないんですが、とても懐かしかったです。

読んでいて、多くの方が、授業が楽しかったと書いてくれていたのが、とても嬉しかったです。二中のみんなは、とても反応が良くて、授業をしていて先生もテンションが上がりました。旧1年3組では結構スベっていたけど、かんばりました。(笑) 旧1年1組とか2組は盛り上がり方がすごかったですね。2年で新しいクラスになって、どんな雰囲気になっているのかが気になります。

その中でも、担任をしていた旧1年4組のみんなのメッセージがやっぱり一番胸に響きました。一つひとつの言葉をかみしめながら読みました。思いは人それぞれだと思いますが、先生なりに頑張ってこられたのかなあと思います。

長い長い人生の中で、みんなと関わったのは、たったの1年でしたが、みんなにとって少しでも何か得られるものがあつたら、嬉しく思います。



先生のこれまでの経験を振り返ってみて、今までいろいろな人たちと出会ってきました。たとえば、頭の回転が速くて能力的にすごいなあと思う人もいました。でも、そういう人を見て感心はしても、感動はしないんです。能力がどうかではなくて、自分が感銘を受ける人っていうのは「生きることに對して、真っすぐな人」だと思います。言い替えれば「いい加減に生きていない人」です。一つひとつのことに對して一所懸命で、困難にぶつかった時にも、それをしっかりと受け止め、文句を言うこともなく、前向きに、着実に努力できる人。そういう人の姿を見ると、何か感動を覚えます。先生は、少しでもそういう人になりたいと思っています。そしてみんなにもぜひ、そういう人になってほしいと思っています。

みんなにとって、中学校生活は、もうあと1年と数か月です。時間が経つのは早いです。卒業間際になって後悔することのないよう、一日一日を大切に過ごしてください。

末筆ながら改めて、温かいメッセージをありがとう。

皆さんお一人お一人が健やかに、より良い人生を歩まれますよう、心よりお祈り致します。

また、どこかでお会いしましょう。

草々

## 保護者のみなさまへ… 総合的な学習「追究」について

昨年度の総合的な学習では、「This is Me!」の取り組みをとおして「自分」を見つめる時間や考える機会をもちました。この活動の中で、自分が大切にしたいことやもの、また自分はどんなことに関心があるのかなどいつもよりは深く自己を見つめる学習を行いました。出来上がったポスターは、どの作品も世界に一つしかない素敵な作品となりました。この取り組みをふまえた上で、2年生では、総合的な学習の時間に以下の取り組みを行っております。



- ① 興味をもったことをとことん調べる
- ② 調べて終わりではなく、それを周りの人に対して発信する。

6月半ばから始まったこの取り組みの中で、まずは自分の興味・関心を見つめることから始め、次にインターネットなどとおして調べ学習、さらにはパソコンのパワーポイントを活用して発表の資料づくりを進めています。

今週、パワーポイントを活用した資料づくりが終了し、発表のリハーサルを行いました。この「追究」の発表は、期末テスト後にクラスごとでの発表会を予定しております。調べ学習の段階からどのクラスでも、お子さま一人ひとりが大変意欲的に取り組んでおり、学びの多い発表会となりそうです。

ご家庭でもぜひ、「『追究』ではどんなことを調べたの？」などお声かけいただき、お時間があれば、一緒にリハーサルの練習などしていただければと思います。